

議事録

審議会等名	令和6年度 第1回つくばみらい市図書館協議会
開催日	令和6年10月30日（水曜日）
開催場所	つくばみらい市立図書館 本館 2階会議室
出席者	出席委員 大久保会長、石塚副会長、小松崎委員、原委員、 高畑委員、吉田委員、深谷委員、栗原委員、田上委員 欠席委員 海老原委員 事務局 大山生涯学習課長、川田館長、関主事、五十嵐司書
議事	<p>(1) 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度利用状況について</li> <li>・令和5年度開催行事の実績について</li> </ul> <p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度読書記録帳の利用に関するアンケート調査結果報告書について</li> <li>・令和5年度つくばみらい市立図書館の利用に関するアンケート調査結果報告書について</li> <li>・雑誌スポンサー制度について</li> </ul>
会議概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会 午後1時33分</li> <li>・委嘱状交付</li> <li>・図書館長あいさつ</li> <li>・会長及び副会長選出</li> <li>・会長あいさつ</li> <li>・職員紹介</li> <li>・報告 (1) 令和5年度利用状況について</li> </ul>

(2) 令和5年度開催行事の実績について

【質疑等】

事務局から、令和5年度活動状況、及び、令和5年度開催行事の実績について、資料に基づき説明を行った。

以下のとおり質疑等有り。

委員：電子図書館の利用実績は、同様のサービスを実施している他のところと比べてどのような状況ですか。

事務局：当館では市立小中学校の全児童生徒にIDを発行したことで、近隣他市町村に比べて利用されている状況です。

委員：今後も電子図書の数を増やして、サービスを行ってほしいと思います。

事務局：現在蔵書数については、近隣市町村の5分の1や10分の1となります。そのなかで利用実績が高いのは、小中学校の皆さんにご利用いただいている結果だと考えております。

委員：小中学校の図書室電算化事業について、整備が終わった学校については、各小中学校間で、図書の貸し借りといったことができるようになったのでしょうか。

事務局：各小中学校間での図書の貸し借りにつきましては、本の貸出処理、運送、受入処理といった体制を構築する必要もあり、現在、行えておりません。今後の検討課題となります。

・その他 (1) 令和5年度読書記録帳の利用に関するアンケート調査結果報告書について

【質疑等】

事務局から、令和5年度読書記録帳の利用に関するアンケート調査結果報告書について、資料に基づき説明を行った。

以下のとおり質疑等有り。

委員：読書記録帳は中学生以下が無料で、高校生以上が有料でしょうか。

事務局：はい。高校生以上は100円となります。

委員：返却すると記録が残せないとのことですが、返却時に記録することは可能ですか。

事務局：借りている間でしたら、いつでも記録することが可能ですので、返却時の記録も可能です。また、二重に記録することはできないようになっています。

委員：記録帳1冊で図書何冊分の記録ができますか。

事務局：300冊程度の記録ができます。

委員：本好きの子供を育てるには小学校低学年から図書に親しむことが大切だと考えていて、今回の図書室の電算化は大事なことだと考えています。

また、電算化されたことで、子供たちの学校での読書の履歴が残るようになったと思うので、これが読書記録帳に記録されるようになれば良いと思います。

つくばみらい市では、学校での読書の目標を掲げていて、教育長表彰や県知事表彰もあるので、読書記録帳に記録された図書館の読書履歴と学校での読書履歴がリンクできるようになれば良いと思います。

事務局：現在各学校の図書室の電算化で使用しているシステムは、学校図書館専用のもので採用しており、市立図書館のシステムと異なることから、読書記録帳で学校の記録を残すことはできない状況です。

また、採用している学校図書館用システムでは、読書の履歴が残せないようになっております。

この点については、今後学校との連携を深める上での検討課題と考えております。

委員：読書記録帳について、アンケート結果で95%以上が満足していて大変素晴らしいと思いますが、不満の意見の把握もされているのでしょうか。

事務局：満足していない意見としては、返却後も記録を残せるようにしてほしいというものが多く、対応が難しいところではありますが、把握をして検討しているところでございます。

(2) 令和5年つくばみらい市立図書館の利用に関するアンケート調査結果報告書について

**【質疑等】**

事務局から、令和5年つくばみらい市立図書館の利用に関するアンケート調査結果報告書について、資料に基づき説明を行った。以下のとおり質疑等有り。

委員：アンケート調査は紙とホームページで行ったとのことですが、QRコードの使用はしていないのでしょうか。

事務局：アンケート調査時は、ホームページでのアンケート調査フォームにアクセスできるQRコードの書かれたチラシを配布しておりました。

委員：例えば、QRコードを図書館入口に掲載するなどすれば、若い層の回答ももっといただけたのではないかと思います。

事務局：図書館入口に掲載したポスターにもQRコードを掲載して、回答の促進を図っておりました。

委員：40%以上の方がイベント、読書記録帳、電子図書館を利用していないと回答されていますが、例えばポイント制にするなどすれば、利用する励みにもなるのかなと思います。

委員：調査の中の、「職員の態度や話し方」については、評価の方法を満足や不満ではなく、「優しかった」、「温かかった」などの項目で回答してもらえないでしょうか。

事務局：今後分かりやすい評価項目について検討したいと思います。

(3) 雑誌スポンサー制度について

**【質疑等】**

事務局から、雑誌スポンサー制度について、資料に基づき説明を行った。

以下のとおり質疑等有り。

委員：スポンサー料の明示はいただけますか。

事務局：スポンサーになっていただく雑誌ごとに金額が異なるため、今明示することはできませんが、図書館ホームページでは雑誌一覧を掲載し、雑誌ごとのおおむねの金額を記載しております。

委員：みらい平や小絹分館でもできるのでしょうか。

事務局：すべての図書館の雑誌が対象になりますので、スポンサーになっていただいた雑誌が分館にある場合は、分館での広告掲載となります。

委員：スポンサーになれるのは市内の団体ですか。

事務局：市内、市外は問いません。

委員：孫がつくば市におりますが、今の子供たちは紙の図書よりも電子図書の方が読みやすいようです。しかし、蔵書に比べて人数が多いため、読みたくてもなかなか読めないようです。ぜひつくばみらい市でも電子図書を増やしていただけると、本に興味を持つことにつながると思います。

また、読書記録帳はとても素晴らしいと思います。小さい子供には溜まっていくことがとてもうれしいことだと思います。

事務局：ありがとうございます。読書記録帳については、持ってくるのを忘れると記録できないので使っていないというご意見もいただいているので、持ってくる習慣をつくらせていただくことも現状の課題と思っています。

委員：図書館で読書記録帳を預かるというのはどうでしょうか。

事務局：3千人以上の発行がありますので、大変難しいところがございます。

委員：私もブックスタート事業にボランティアで参加していて、参加した保護者の方に読書記録帳を紹介しています。

事務局：保護者の読み聞かせなどで乳幼児のころからでも本に親しむことができるのではないかと思いますので、委員に紹介いただき、大変ありがとうございます。

	・閉会 午後3時05分
そ の 他	傍聴人 0人